

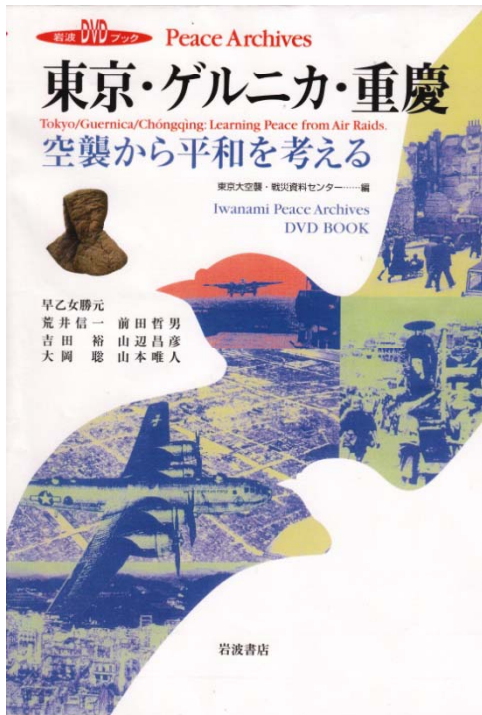
2009年第2回特別展

『岩波DVDブックPeace Archives 東京・ゲルニカ・重慶—空襲から平和を考える』刊行記念

東京・ゲルニカ・重慶空襲写真展

空襲記録・研究の新展開

主催 東京大空襲・戦災資料センター 協力 株式会社岩波書店／会期 2009年7月22日(水)～9月6日(日)
開館 水～日曜12:00～16:00 休館 毎週月・火曜／入館協力費 大人300円 中高生200円 小学生以下無料



「東京大空襲」を世界史の流れに置きなおす—空襲記録・研究の新たな挑戦

1970年代、空襲を記録する運動は全国に広がり、その成果は『日本の空襲』（全10巻、三省堂、1980・81年）にまとめられました。

それから約30年—2002年に設立された東京大空襲・戦災資料センターでは、「日本都市空襲」を世界史の流れに置きなおし、1930年代のゲルニカ、重慶空襲とのつながりのなかで捉える試みをおこなってきました。その成果が、今年7月、岩波書店からDVDブックとして刊行されました。特別展ではDVDブックに収録した写真と、未収録の写真も含め約100点を、一堂に展示します。

今、「空襲の歴史」をどのように捉えるかが問われています。空襲記録・研究の展開が切り開いた新たな世界に、ふれていただければ幸いです。

（特別展は「空襲・戦災を記録する会全国連絡会議 第39回八王子・多摩大会（7月25・26日）とも関連して開催されます。）

DVDブック(岩波書店刊)は会場で
特価320円引(4300円)で販売します

オープニング記念講演会 7月22日(水) 13:00～14:30
場所 特別展会場／挨拶 早乙女勝元館長
記念講演 山田朗(明治大学教授・歴史教育者協議会委員長)
「DVDブックの空襲研究史上の意義と活用の可能性」

関連企画／東京大空襲・戦災資料センター戦争災害研究室主催
第3回シンポジウム 「無差別爆撃の転回点—ドイツ・日本都市空襲の位置づけを問う」

7月27日(月) 14:00～17:30

場所 明治大学駿河台校舎研究棟4階第1会議室

東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073 東京都江東区北砂1丁目5-4

Tel 03-5857-5631 / Fax 03-5683-3326

Web <http://www.tokyo-sensai.net/>

